

＜サ住協調査＞診療報酬改定でサ高住の訪問診療が激減？

一般財団法人サービス付き高齢者向け住宅協会(サ住協)は、3月中旬、先ごろ発表された診療報酬改定のなかで、集合住宅に対する診療報酬が大幅に引き下げられたことを受け、サ住協会員または、連携する医療機関に対し、緊急アンケートを行い、その結果を発表した。

増え続けるサービス付き高齢者向け住宅(サ高住)の中でも、医療機関と連携し、訪問診療等を行うところの人気は高い。そのためか、医療法人がサ高住を開設したり、医療機関併設のサ高住などもある。

しかし、移動のコストがほとんどかからないことから、集合住宅に対する診療報酬が大幅に下げられるとなると、連携する医療機関にとっては大打撃となりそうだ。

今回は、その心中を率直に聞く内容となっている。

【質問】今回の診療報酬改定を受けて、今後、高齢者向け住まいの入居者に対する訪問診療の方針をどのように変更すると考えているか。

「医療機関自体を廃院する」9.6% 「高齢者向け住まい全般への訪問診療を止める」2.6%

「一部の高齢者向け住まいへの訪問診療を止める」4.3% 「体制の見直しや診療の効率化等を行い、訪問診療を続ける」22.6% 「これまでどおりの体制で訪問診療を続ける」51.3% 「その他」9.6%

「その他」を含め、おおむね8割強の医療機関が「これまで通り訪問診療を続ける」と回答していることに安堵したが、一方で、16.5%の医療機関は「訪問診療を止める」という決断をしていることがわかった。しかも驚くべきことに、約10%の医療機関は「廃院する」とまで回答しており、サ公住との連携にうまみがなくなれば、さっさと出張診療所のような形態を排してしまう変わり身の早さがうかがえる。入所者の中には、「訪問診療があること」を条件として安心して入居した人もいだろう。それが診療報酬の改定で、医療機関が踵を返すようなことがあってはならない。

＜効果に期待＞脳梗塞予防薬に軽度認知症の進行を抑える効果

国立循環器病研究センターの猪原匡史医長らの共同研究グループは、2月に脳梗塞の再発予防薬「シロスタゾール」に、軽度認知症の進行を抑える効果が期待できると発表した。

シロスタゾールは血管内に血栓を作りにくくし、血管を広げて脳の血流を増やす効果がある。アルツハイマー病をはじめとする認知症患者には、しばしば脳の血管に障害が起こることから、シロスタゾールが認知症を抑える効果があるのではないかと予想して研究が開始されていた。

研究方法は、アルツハイマー病の症状抑制に用いられるアリセプトを服用、もしくはそれに加えてシロスタゾールを服用したアルツハイマー病患者で、1年以上の間隔で2回以上認知機能テストを受けた患者のカルテを分析するというもの。その結果、シロスタゾールを併用していた患者(69例)は、服用していない患者(87例)と比較して認知機能の低下が抑えられていることがわかった。特に記憶の再生や自分の置かれている状況を正確に把握する能力(見当識)の低下が抑えられており、これらの機能が特にアルツハイマー病の初期で障害されやすいことから、シロスタゾールが初期のアルツハイマー病(軽度認知症)に有効である可能性があるかと推察している。

今後はこれらのデータを基に、国立循環器病研究センターを中心として2014年中に医師主導治験を開始し、シロスタゾールの軽度認知障害の患者に対する有効性を確認する予定になっている。

訪問リハビリマッサージ☆ 施術時間延長！30分～40分へ！

・当社は関係法規・指導に基づいた訪問・施術を行っております。施術実績も平成12年より 11年間で延べ3150人のご利用者様にリハビリマッサージを提供させて頂いております。総施術回数は48万回となっております。

*** 当社ホームページ(<http://sunmedical.biz/>)のブログにて「スタッフの声」が見れます！**

「笑顔の時間 とろける和風抹茶プリン」発売

ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社は、介護食品市場へ向けたユニバーサルデザインフードとして、デザート
の素「笑顔の時間」シリーズに「とろける和風抹茶プリン」をあらたに加え、「とろけるマンゴープリン」のパッケージリ
ニューアルとともに、3月17日より全国で発売を開始した。

■牛乳で混ぜて冷やすだけ！要介護者との会話が生まれる新しいデザート！

「笑顔の時間」シリーズは、ユニバーサルデザインフード区分3(舌でつぶせるやわらかさ)に認定された簡単手作りタ
イプの介護食デザート。牛乳で混ぜて冷やすだけで、舌でつぶせるやわらかさのプリンになり、噛む力が弱い方
でも安心して美味しく味わえる。会話や笑顔が溢れる介護の時間をサポートする。

■多くの在宅介護者が1日1回以上、要介護者と一緒に食事を摂っている

ポッカサッポロが実施した在宅介護の実態に関する調査結果から、在宅介護をしている家族の80%以上が1日に1回、
食卓で家族と要介護者が食事を一緒にしているという実態が明らかになった。

また、要介護者の普段の食事について質問したところ、半数以上が「手作りをしている」と回答、その理由は「手作り
感のあるものを出してあげたい」と回答。

【商品概要】

■商品名:笑顔の時間 とろける和風抹茶プリン

■容量:80g

■エネルギー:49kcal/1食分(40g)あたり

©ポッカサッポロフード



笑顔の時間 とろける和風抹茶プリン

<解剖学の検知から開発>ユニークな形で頼れる杖を発売

ノイエス株式会社は、3月3日、使用者の身体へのフィット感を重視した介護用杖「ニューミレニアル・ク
ラッチ」「ニューミレニアル・フォアアーム」を発売した。

今回発売された杖は、解剖学の見地から、手首、腕、脇へかかる負担を軽減させる設計になっている。
肝心な使い勝手については、杖の重要な要素であるグリップ、クレードル、杖先ゴムに工夫を凝らし、
使用時のフィット感や安心感をもたらしている。

たとえば、グリップをパイプに対して下方12度に装着することで自然にグリップを握ることになり、手首
に余分な力がかからない構造になっている。また、グリップをネジ固定ではなく一体型にすることで、
角度が使用者の好みに合わせて変えられ、手への負担を軽減させている。

介護施設からは、上体のバランスを取るのに掛かる体力を抑えられるだけでなく、
手首や脇にかかる負担を分散させたことにより、「疲れにくい杖」と評価が高い。

【商品詳細】

■商品名:ニューミレニアル・クラッチ ■杖種類:松葉杖 ■サイズ:M、L
■カラー:M(シルバー、レッド)、L(シルバー) ■対応身長:M(130cm~170cm)、L(170cm~190cm) ※目安値
■耐荷重:136kg(1本使用時) ■材質:本体(アルミ) カフ(樹脂)、グリップ(樹脂)、先ゴム(ゴム)
■全体全長:M(105.5cm~129.0cm) ■本体重量:820g(1本) ■グリップ:回転角度調整 9度毎
■特徴:ゆったりとした幅広のクレードルを、肋骨にあてて身体を支えるので疲れが出にくい。わき下からはずれにくく、
内旋時にも使用可能。アメリカNFL選手も採用。

■商品名:ニューミレニアル・フォアアーム ■杖種類:ロフトランド ■サイズ:左手用、右手用
■カラー:シルバー、レッド ■対応身長:130cm~180cm ※目安値 ■耐荷重:136kg(1本使用時)
■材質:本体(アルミ)、グリップ(樹脂)、先ゴム(ゴム)、クレードル(ウレタン) ■全体全長:80cm~116cm
■本体重量:820g(1本) ■グリップ:回転角度調整 9度毎
■特徴:柔軟性のあるV字溝カフは、腕をしっかりカバーしながらも万が一の際には腕が離れやすく安全。
腕の負担が少なく杖を突きやすい。ビスなどが無いシームレス設計。



<サン介護マッサージ>

健康保険による訪問リハビリマッサージ

お試しの体験マッサージ実施中

TEL 0120-20-3600